

# 家庭保育、認可外 保育への支援強化を

答 可能であれば増やしていきたい

**問** 待機児童だけがフローズアップされるあまり、家庭保育や認可外保育への支援が薄くなって懸念がある。家庭保育、認可保育園と認可外保育園を比べると、子どもに対する支援の差はないか。

**副町長** 町単独事業で支援を園児1人当たりで比較すると認可外保育園に対し2万1903円、認可保育園に対し8724円となっている。

**問** 認可保育園では1人当たり111万円の予算がかけられている。一方家庭保育では3・26万円ということで30倍以上の金額差が現実としてある。家庭保育に対する支援を検討できないか。

南風原町における保育の状況		答弁まとめ	
家庭保育 →	2. 事業	2,764万円 (848人)	→ 3.26万円/1名)
①一時保育事業	(国県町各1/3)	964万円	66p ※H29ハイサイよーさん
②地域子育て支援拠点事業 他 子育てサロン	(国県町各1/3)	1,800万円	79p
認可外保育 →	8. 事業	2,838万円 (358人)	→ 7.93万円/1名)
①認可外保育園事業・単独	(①運営②傷害保険③歯科(1回分)④町外) (町単独)	767万円	71p
②認可外保育園事業・補助	(⑤事業⑥健診⑦研修) (県9/10 町園約1/10)	1,389万円	72p
③ひとり親認可外利用料補助	(県9/10 町1/10)	682万円	72p
認可保育 →	3. 事業	17億8,333万円 (H29.6現在1,601人)	→約111万円/1名)
①認可保育園運営補助 (運営費から主食費及び国基準保育料を差し引いた額の1/2が国、1/4ずつ県・町)		17億5,400万円	64p
②認可保育園事業 (給与)	(町単独)	1,397万円	67p
③障害児保育実施補助	(町単独)	1,536万円	



照屋 仁士 議員

**民生部長** 家庭保育も保育園に行っている子どもも全て等しく支援する考え方は同じである。可能であれば増やしていきたい。

**問** 町単独事業は手厚くしているにせよ金額では約10倍以上の差がある。現実を踏まえて、認可外保育も今後できる手当がないか模索してほしいがどうか。

**民生部長** 可能な支援等があれば、進めたい。

**問** 町単独だけではなく、国や県に要請することも必要ではないか。

**民生部長** そういった要請もできるかと思う。

企業誘致や立地に向けて地権者とのマッチングの状況は

**問** 平成27年6月定例会で、大型MICE施設や鉄軌道、新交通体系に関連し、町内の開発や企業誘致について質問した。取組状況を確認したい。

**副町長** 平成27年度マッチングセミナーは、津嘉山北土地区画整理地内地権者を中心に開催した。直接マッチングに結び付いた話はない。

**問** 507号バイパスだけでなく、いろんな地域で地権者の声を聞き取ることが必要ではないか。放っておけば民間のデベロッパーも必死でやる。行政の主体的動きも必要だ。調査も、予算書や『ハイさいよーさん』も含めて見える形でやる必要があるのではないか。

**産業振興課長** ご指摘のとおりであると考えている。

こんな質問もしました  
○『ハイさいよーさん』の改正点は